



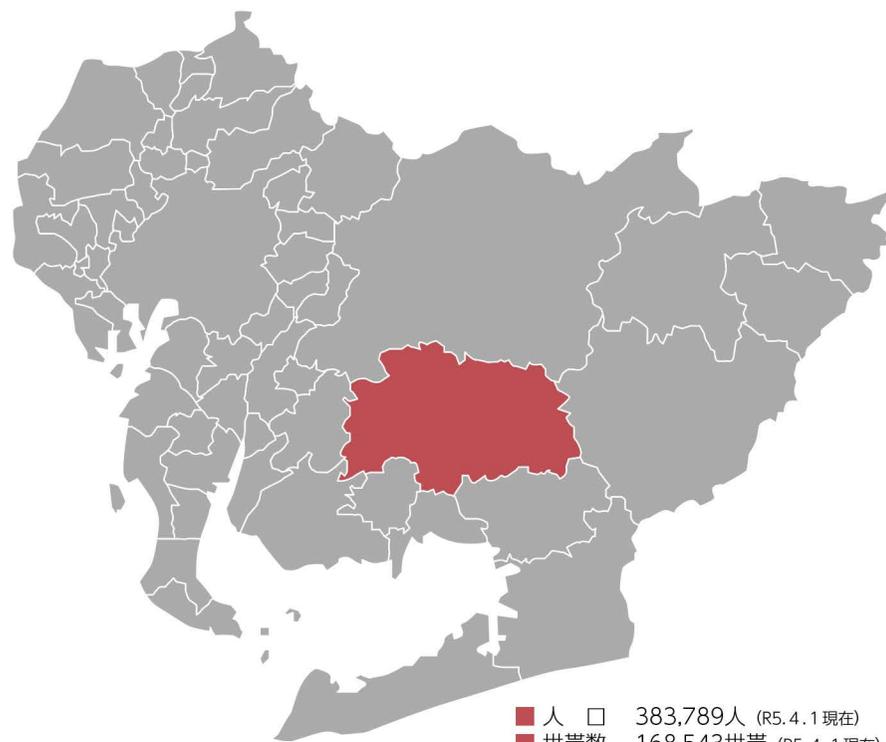
お問い合わせ先 岡崎市役所 総務部人事課
〒444-8601 愛知県岡崎市十王町二丁目9番地
TEL : 0564-23-6092 FAX : 0564-23-6546
HP : <https://www.city.okazaki.lg.jp/>



OKAZAKI
Municipal government
2024年度 岡崎市職員採用案内

OKAZAKI CITY

岡崎市は、大正5年7月1日に、県下で3番目、全国で67番目に市制を施行。平成28年には市制施行100周年を迎え、西三河の教育・文化・産業の中心都市として、着実に発展を続けています。



人口	383,789人 (R5.4.1現在)
世帯数	168,543世帯 (R5.4.1現在)
面積	387.20km ²
職員数	3,933人 (R5.4.1現在)

岡崎が誇る伝統産業「三河花火」
夜空を彩る花火のように、
岡崎には様々な種類の仕事があります。
そして、様々な能力を持った職員が
活躍しています。
すべては、
「岡崎の未来のために」
岡崎で、あなたのキャリアを
STARTしませんか？





» Career START

若手

人々の暮らしの
一部となるような公園活用！



公園緑地課 主事
林 由季
(令和4年度採用)

●Daily Schedule●

- 8:20 ▶ 出勤
- 8:30 ▶ 始業、スケジュールの確認
- 9:00 ▶ メール・通知のチェック、電話対応
- 10:00 ▶ 現場確認
- 11:00 ▶ イベントの調整
- 12:15 ▶ 昼食
- 13:15 ▶ 管理者打合せ
- 15:00 ▶ 公園申請許可の処理
- 16:30 ▶ 課打合せ
- 17:15 ▶ 退勤

現在の仕事内容について教えてください。

市内公園の利用、活用を促進する仕事です。主には市内公園を利用される市民の方や団体から申請を受け、許可をする業務を担当しています。できる限り申請者の望み形で利用していただけるよう心がけ、法律に基づき許可をします。また、公園の管理者や地域の事業者と共に、公園を日常的に活用していただくきっかけとなるようなイベントを開催したり、来園者の利便性を促進させる取り組みを行ったりしています。

現在の仕事について、魅力、やりがいなどを教えてください。

自分の携った業務が実際に形になることはとても魅力的だと思います。公園内で市内飲食店の出店を支援する取り組みでは、出店される方にご自身の事業や公園内で出店することに対する想いなどをお伺いしながら、出店まで進めていくことができました。また、現在イベントの企画を進めていますが、公園を利用される方々にとって、どのような公園活用が魅力的か、どのようにまちへ影響を与えることができるか、自分の裁量で考えながら業者と進めていくことができる点もとても魅力的だと思います。

岡崎市で働こうと思ったキッカケについて教えてください。

まちの中心に川が流れる環境や、きれいに整備され、様々なイベントでにぎわう籠田公園に魅力を感じ岡崎市を受験しました。入庁し公園の活用に携わるようになると、市職員のみならず地域の方々の「岡崎市をより良くしたい」という強い想いから生まれる環境やにぎわいのだと実感しました。東岡崎駅からQの字に公共空間が連なり、歩きながら飲食店や歴史、公園でのイベントなどさまざまな楽しみが味わえるQURUWAエリアは岡崎市ならではの魅力だと思います。

職場の雰囲気について教えてください。

自分の想いや考え、疑問点を相談しやすく自由度の高い環境です。入庁してすぐに「自分のやりたいことをやってほしいよ」と声をかけていただけたことがとても印象に残っています。イベントの担当をさせていただき、自分のやりたい案を相談すると、イベントの目的やゴールを明確にするためのアドバイスや、まちにどのように反映していくかを教えてくださいと心強い先輩方が多いです。また、公園緑地課にはグルメな方が多いので、市内のおいしいカフェやキッチンカーを教えてくださいと、岡崎市での生活を楽しく過ごしています。



中堅

晴れ舞台を支える
喜びを感じられる仕事



秘書課 主査
櫻木 孝政
(平成25年度採用)

●Daily Schedule●

- 6:00 ▶ 子どもと共に起床・朝食
- 6:15 ▶ 子どもと遊ぶ
- 8:00 ▶ 出勤
- 18:00 ▶ 帰庁
- 18:30 ▶ 家族で夕食
- 19:15 ▶ 子どもと風呂
- 19:40 ▶ 子どもと遊ぶ
- 20:30 ▶ 寝かしつけ
- 20:50 ▶ 家事
- 21:20 ▶ 趣味の時間
- 23:00 ▶ 就寝

現在の仕事内容について教えてください。

市制記念日の7月1日に毎年開催する「市制施行記念式」を担当しています。式典には、主催者である市長の他、国会議員をはじめ多くの来賓の方々が参加し、岡崎市の発展と今後の門出を祝います。また、式典の中で総代さんはじめ各分野で活躍された方々を表彰しており、候補者募集、調書作成、選考作業、決定連絡、写真撮影、表彰状作成、式典案内など、年明けから約半年間を費やして準備します。

異動を経験して感じたことについて教えてください。

異動前の職場では、毎日市民の方からの問い合わせがあり、その対応をすることが主な業務でした。異動してからは、式典の準備や関係機関との調整等、今まで経験したことのない業務の連続でした。異動当時の上司から「分からないのは当たり前だから一生懸命やってくればOK」と言われ、気持ちを新たに頑張ることができました。新しい知識が増えることで、自分の業務だけでなく、広い視野をもって岡崎市のためにできることが何かを考える機会が増えました。

ワーク・ライフ・バランスはとれていますか？

就職してから結婚、子どもが生まれたタイミングで仕事への考え方がその都度変化していきました。子どもの誕生を機に1ヶ月の育児休業を取得し、家事・育児の大変さを経験したことで、「どうやって家に早く帰るか」を重要視するようになりました。今までの「ここまで終わったら帰ろう」という仕事へのアプローチが、「この時間までにここまでやろう」という考えに変わりました。また、自分の周囲に子育てをしている同僚が多く、互いに協力しながら仕事を行うことで良好な人間関係を作ることができています。

岡崎市ならではの魅力について教えてください。

同期の存在がとても心強く、公私ともに困ったことがあるとすぐに同期に相談します。また、優しい先輩や経験豊富な上司が頼もしくバックアップしてくれます。余談ですが、岡崎市のことが大好きな職員ばかりなので、市内のイベントに行くと高確率で同僚と遭遇します。皆さんと岡崎市のイベントでお会いするのを楽しみにしています。



未来の市民に 素敵なまちを届ける



企画課 主任主査
中村 衣里
(平成15年度採用)

● Career Path ●

- 平成15年 岡崎市役所へ入庁
- ・
- 平成22年 I T推進課 育休取得
- ・
- 平成24年 情報システム課 (前: I T推進課) 育休から復帰
- ・
- 平成28年 人事課
- ・
- 令和 4年 企画課 係長へ昇任

現在の仕事内容について教えてください。

総合計画や基本的な政策の企画に関する業務などを担当しています。市全体の将来像を共有して、道筋をつけるのがミッションです。どちらかというと、将来の市民生活に影響がある仕事ですので、今だけではなく大局的に長い目で見て、未来の市民の方々に「岡崎市って素敵なまちだね」と喜んでもらえるような仕事がみんなのできる事が理想です。

係長として仕事をする上で心がけていることについて教えてください。

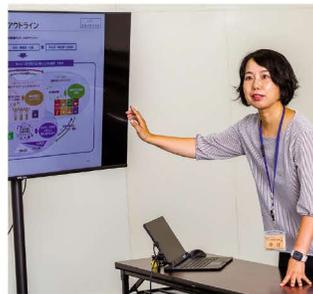
係内に限らず、思っていたり考えていることを、気後れなく共有できる関係性を築きたいと思っています。自分ひとりの知識や発想でできることではないので、話し合っって素朴な疑問を解消していくことが、本質的な課題への理解に繋がっていくと思っています。係員に対しては、見てきたこと、感じたことをそれぞれの視点からたくさん教えてもらうようにしています。特に、忙しいと感じたときほど短くても話を聞くための時間を意識的に作り、お互いに言葉にして認識を合わせることを心がけています。考えていることを聞く時間は楽しいです。

これから岡崎市をどのようなまちにしていきたいですか。

岡崎市は「一歩先の暮らしで三河を拓く 中核・中核都市おかざき」を将来都市像としており、新しいことにチャレンジして地域をけん引する気概を持ったまちです。現実にはさまざまな制約や課題がありもどかしいことも多いですが、社会経済は目まぐるしいスピードで変化していますので、変化を追い風に、遊び心や柔軟さをもって、こうだったら面白いと思う未来を実現していければ良いと思っています。

岡崎市への就職を考えている人へ熱いメッセージをお願いします！

今が当たり前と思わずに、勇気を持って前向きな変化を起こして欲しいと思います。「こうだったら良いのに」と思ったことはぜひ言葉にして、どうやったらできるのかという視点を持ってみてください。岡崎市の素敵な未来をぜひ一緒に作っていきましょう。



新人のマンツーマン指導を行うチューター制度



市民協働推進課 主事
野田 亜里子
(平成29年度採用)

市民協働推進課 事務員
清野 晃平
(令和5年度採用)

チューターをやってみて自分に変化はありますか？

自分が理解してきた内容を正確に、わかりやすく教える必要があるため、なぜ・どのように実施する業務なのか、自分の言葉で説明できるまで理解することを意識するようになりました。また、事業の手順を見直す機会になり、効率化にも繋がったように思います。

岡崎市へ就職を考えている学生へ、熱いメッセージをお願いします！

就活時代、岡崎市には“職員同士の距離が近く、あたたかい職場”という印象を抱いていましたが、入庁後もその印象は変わっていません。最初は誰でもわからないことだらけだと思いますが、上司や先輩が優しく教えてくださいます。チューターも精一杯サポートしますので一緒にがんばりましょう！

チューターがいて良かったと感じたエピソードを教えてください。

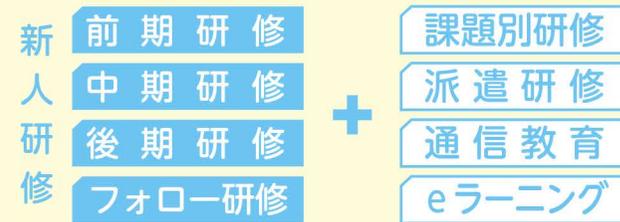
新人職員にとって、チューターが一番近くで見守ってくれる頼もしい存在です。毎月行われる面談では、日頃のふりかえりやアドバイスだけではなく、相談にも乗っていただき、業務中もあらゆる場面でサポートしていただきます。私に後輩ができた時にはチューターのような先輩になりたいです。

岡崎市へ就職を考えている学生へ、熱いメッセージをお願いします！

入庁後には様々な研修があり、同期と一緒に学ぶ機会もありますが、市役所の業務は実践してこそ学べるものが多いです。私も当初分からないことが多くて不安や緊張でいっぱいでしたが、チューターをはじめ所属全体の「新人を育てよう」というあたたかい雰囲気を感じられ、おかげでのびのび働くことができています。



あなたの“やる気”と“能力”を伸ばす研修制度



公民連携で創る岡崎のまちづくり

“岡崎市民でよかった”と一人ひとりの市民が思えるような、自分のまちに誇りを持てるような、そういうまちづくりをしていくことが、私たちの責務であると考えています。

一方で、地域をより良くしていこうというパブリックマインドを持つ市民・民間が増えることが公共サービスの量や質を高め、持続可能なまちづくりにつながるとも考えています。

つまり、地域の課題解決や地域が持つ価値向上をきめ細やかに行っていくためには、

行政のみがまちづくりを担うのではなく、

市民・民間の公共参加こそがまちづくりに個性や広がりをもたらし、

結果としてまちへの愛着や誇りの醸成につながるのではないかと考えています。

そのためには、商業振興を所管する経済部局、子育て支援を所管する子ども部局、

地域福祉を所管する福祉部局など他部局の政策課題を、

まちづくり部局として、そして技術職員として、

何ができるか常に問題意識を持つとともに、

市民・民間のアイデアを受け入れる

柔軟な知識と経験を養う必要があると感じています。



技術職

拠点整備課 主任主査（係長）
土木職 山本宏憲
（平成17年度採用）



Career Path

平成17年	河川課	河川、水路の新設・改修及び管理業務
平成26年	都市計画課	土地利用に関する総合的な調整業務
平成28年	乙川リバーフロント推進課	乙川リバーフロント地区の整備業務
令和2年	拠点整備課	東岡崎駅周辺地区の整備業務

現在の仕事内容、魅力、やりがいなどを教えてください。

現在の拠点整備課では、名鉄東岡崎駅への交通アクセス性、公共交通の乗り換え利便性の向上といった交通結節点機能の強化と、岡崎市の玄関口にふさわしい空間整備を図るため、鉄道事業者と連携して駅周辺の都市基盤整備を担っています。また、QRUWA戦略（乙川リバーフロント地区公民連携まちづくり基本計画）に基づき、地域や企業などの民間と連携して駅周辺のまちづくりに取り組んでいます。

私は事業推進係の係長として、鉄道事業者との調整・折衝や補助金の申請事務、事業に係る許認可手続きなどを主に担当しています。

大正12（1923）年に開業以来、岡崎市の玄関口として長年にわたり多くの人々の往來を支え続けた名鉄東岡崎駅は、令和5（2023）年で100年の節目を迎えました。この節目の年に、駅ビルや周辺も含めた駅全体が大きく様変わりする再整備が始まります。

来訪者を迎えるおもてなしの玄関口として、また、まちのシンボルとして多くの市民に親しまれ多様な活動を支える拠点を創造するこの事業の一端を担うことは重責ではあるものの、そのやりがいの深さは得難いものがあります。

加えて、異なる価値観や背景を持つ鉄道事業者をはじめとした民間プレイヤーとそれぞれの立場で責任や主体性を発揮し、互いの役割を果たすことにより、行政だけでは成し得ない新たな価値を創り出すそのプロセスにやりがいを感じています。

今までに経験された業務で、特に印象に残っていることについて教えてください。

河川課

60分最大雨量146.5mm（気象庁岡崎観測所）と観測史上最大の猛烈な雨を記録し、市内各地で河川の氾濫や内水などによる甚大な浸水被害をもたらした「平成20年8月末豪雨」を経験しました。濁流が覆い変わり果てたまちの光景を目の当たりにして豪雨災害の恐ろしさを実感するとともに、災害発生直後から、一刻も早く元の穏やかな暮らしを取り戻せるよう市民、民間、職員が一丸となって早期の復旧・復興に取り組む姿を見て、自らを奮い立たせ踏ん張ったことを覚えています。

私は、この豪雨災害に対する再度災害防止を図り、流域住民の安全で安心な生活を確保するため、占部川約5kmの緊急河川改修の一端を担いました。

都市計画課

まちづくり条例（現在は条例の体系が変更）の運用、改訂及び土地利用基本条例の制定に携わりました。いずれも、都市計画法の条例で、都市計画法などの土地利用に関する法だけでは実現できない土地利用の適正化、良好な地域環境の形成、景観形成、さらには住民と事業者との利害調整などをルール化した条例です。

それまで工事ばかりを担当していた技術職員の私としては、地域固有の課題解決や政策推進を図るための手法として、地域適恰的に法令を解釈運用し、地域特性に応じた独自の条例を創る法的なアプローチもあるのかと強く感銘を受けたことが印象に残っています。

乙川リバーフロント推進課

これまで利用が制限されていた道路や公園などの公共空間を、再構築と規制緩和制度の活用により民間の経済活動の場として開放することで、地域の活性化や暮らしの質向上へと繋げる新しいまちづくりに取り組みました。しかし地域からは、地域外からイベントが持ち込まれ、営業行為が推奨されるなど、従来にない公共空間の活用が想定されていることに対して、長短様々な意見があり、結果として従来の価値観を大切にすると新しいことができなくなることが懸念されました。

このため、道路や公園といった個別事業に対する反対表明に対応するだけでなく、事業による環境の変化を地域の課題を解決するきっかけとするべく、まちの現状や将来像を共有して合意形成を図りました。

た。結果としてこの取り組みが、町内会単位では解決が困難であった地域の課題を、近隣の町内会が手を組み、企業やボランティア、行政を巻き込んで解決を図る地域主体の活動へと発展し、都市基盤整備を通して地域コミュニティを活性化できたことに大きな喜びと達成感を得ることができました。

岡崎市への就職を考えている人へ 熱いメッセージをお願いします！

私の経験からも分かるように市役所が所管する業務は多岐にわたり、配属先も固定されないため、幅広い仕事を体験しながら関心のある分野にチャレンジすることや、皆さんが学んでこられた知識や技術を生かせる仕事、自分に最も適性のある仕事が見つけれられるはずです。

また、市役所の仕事は保守的と思われがちですが、仕事はかなり創造的で、成果が市民生活に直結していることから、自分の仕事が生み出している価値を感じやすく、モチベーションの向上につながりやすい側面があると思います。

とりわけ昨今のまちづくりは、行政による一元的・平等主義的な公共事業・サービスではなく、住民や地域組織、企業など民間の多様な主体が担い手として参加することにより、民間の創意工夫や資金を活用した良好な公共サービスを提供するとともに、民間の事業機会の拡大による経済成長を促し、また、まちのにぎわいの創出、エリアとしての価値向上を指向する取り組みが求められています。

柔軟な思考とバイタリティーに溢れる皆さんの力が必要です。私たちの想いが、社会と繋がり、まちに新たな価値を創り出す。そんな岡崎の未来をともに創る仲間をお待ちしています。



新人職員 CROSS TALK



環境保全課 (令和5年度採用)
成瀬 未来

司会 今日では新人職員の座談会ということで皆さんにお集まりいただきました。就職活動のことや、実際に岡崎市職員として働き始めてどう感じているかなど、ざっくばらんにお話を聞くことができると嬉しいです。よろしくお祈りします！

岡崎市職員を目指したきっかけについて教えてください。

中根 岡崎市を選んだ理由としては、岡崎には本当にたくさんの魅力があると感じていて、その魅力を市内の人だけじゃなくて市外、県外の人たちにも知ってもらおうことで、岡崎のファンをもっと増やしていきたいと思いました。

例えば、四季それぞれに大きなイベントがあることや、徳川家康公の生誕地で歴史的遺産があることなども魅力だと思いますが、これから先もずっと岡崎で住んでいきたいなって思えることが何よりの魅力だと考えています。地元が岡崎の人って、岡崎を好きって言っている人が多い気がしていて、それって自分もすごく嬉しいし、そうやって思える岡崎ってすごいなと思います。

成瀬 私は技術職での就職を希望していて、地元の市では希望する職種の募集がありませんでした。他の自治体を調べていく中で、岡崎市は特に施設が充実していることもあり、自分のやりたいことができるという点で就職を考えました。

中核市という行政区だからこそ、様々な職種での採用もあり、できることの幅も広がるのではないかと思います。

片田 私は公務員になるうって思ったのがすごく遅くて、申込期限の3月に受験しようって決めて、そこから猛勉強して、という日々でした。就職活

動に対してあまり自分が前のめりになれていなかったこともあったんですけど、その就職活動を進めていく中で、「岡崎市に絶対行きたい」という思いが芽生えた瞬間があって。

全員 なになになに(笑)

片田 岡崎市役所を含め、いくつかの自治体を受験していたんですけど、二次試験と三次試験で初めて岡崎市職員の方と会って、エネルギーで、それでいて、やわらかいみたいな雰囲気がとても印象深かった。

しっかりと自分自身を見てくれているなというのを面接を通して感じて、岡崎市で働きたいなという思いが強くなって、絶対に岡崎市に行こうと決めました。

実際に働いてみて感じた職場の雰囲気は？

西 一番感じているのは、とてもメリハリがあるということです。

防災課は平常時、つまり発災の予兆がない時などは、和気あいあいとしながら、楽しく仕事をしている雰囲気ですが、いざ台風が来たり、大雨が降ったりして、災害対策本部を設置した時などは皆さん一気にスイッチが入ります。いかに災害の被害を最小限に抑えるかというときに尽力しているので、当然、ピリピリした雰囲気にもなります。ただ、普段はどの方も真剣に仕事に取り組むことも、冗談を交えて笑いあったり、他愛もない話ができたり、相談もしやすいです。温かい人ばかりです。

中根 1年目でわからないことがたくさんあるんですけど、仕事をしていく中で、「最近どう？」とかって何気ない会話から、「ここはこうするといいよ」という業務のアドバイスも先輩方から話してくださるので、そういう面でもとても仕事がやりやすいです。

それと、その課の雰囲気って上司の方によって変わることもあると思うんですけど、広報課の上司の方々は若い人の意見をどんどん取り入れたい、大切にしたいというスタンスでいてくださって、「責任は自分たちがとるから、いろいろ自分で挑戦していいよ」とって声をかけてくださるので、自分がやりたいことを躊躇なく発信できる環境だと思うし、どんどん挑戦していきたいと思えます。

全員 (思わずみんな拍手)

就職前と後で感じたギャップなどはありますか？

山田 市民税課は、就職してすぐの4月、5月はとても忙しくて、残業してました。公務員はあまり残業がない、というイメージがあったので就職してすぐに残業があったのはある意味ギャップでした。

今の時期はほとんど残業もなく定時で帰ることができています。

西 防災課に関して言えば、やはり発災してしまうと時間外勤務が発生する場合があります。この間の台風の際は、朝4時半くらいに参集の電話があったので出勤しました。

全員 ひー！

山田 起きられるの？

西 いや、もう寝れない。なので、逆に電話がかかってきた時は「キタキター！」という感じでした(笑)

司会 ちなみに、西さんは防災課について希望していましたか？

西 正直、面接などで一度も話したことはありませんでした(笑)最初は、都市計画課とか、中根さんがいる広報課を希望していました。でも、違う人がしっかりと配属されていたので、やっぱり最初の髪型がいけなかったのかなと思いました、ちょっと髪の毛が長かったの。

全員 笑

司会 実際には自分が希望していた課とは異なる課になった訳ですけど、防災課に配属になって今はどう思っていますか？

西 今だから話せますが、大雨の災害が起きたとき、先輩に弱音を吐いてしまった時期もありまし



防災課 (令和5年度採用)
西隼 太郎



広報課 (令和5年度採用)
中根 和香

た。でも、その時はとにかくまだ分からないことが多くて、発災時のピリピリした雰囲気にも吞まれてしまって、いっぱいいっぱいになってしまうことが多かったんですけど、先輩や上司の方々に支えていただきながら何とかやっていく中で少しずつ慣れてきたかなと思います。

それに、これは係長がかけてくださった言葉なんですけど、

「みんながみんな、行きたいところでやりたい仕事をやるわけではない。だから、まずは配属された課で、興味のあること、やりたいことに近いことを探す、または、まずは色々やってみることで、新たに興味湧いてくることもある。そういう姿勢でやっていると、多くのやりがいを見出していける」そう言っていた後は、とりあえずまずはやってみようという姿勢で業務に取り組めました。そうすると、思ってもみなかったことで意外なやりがいや達成感を感じられたりして、もちろん、大変なこともありますけど、面白いなって思えるようになった仕事もあって、今は、最初に防災課に配属していただいてよかったと思っています。

就職してからの半年で、成長したと感じることを教えてください。

山田 社会人になって責任感が一番身に付いたと思っています。

特に私の部署は税金を扱っているので、一つでも自分が算定ミスなどしてしまったり、市民の方に納めていただく税額が変わってしまう、そうすると、生活も変わってしまうので、一つ一つの仕事に対して常に真剣に、責任感をもって向き合い続けたいとけいなと強く思っています。

片田 私は数学が大嫌い、関数とは関わりたくないと思っていたのですが、今の職場ではExcelを扱うことが多くて最初は非常に苦労しました。苦手意識が先行してしまって、業務を効率的に進めることができなくなっていたのですが、やっていくうちに段々とExcelも使えるようになってきました。今までは1から全部教えてもらっていたことが、「これはこうだ思うんですけど、これで合ってますか？」っていう言い方ができるようになったっていうのが、自分の中で業務が少しずつ身についてきたかなと実感できて成長を感じる部分です。

皆さんの就職活動について教えてください。

成瀬 私は民間企業も並行して就職活動をしていて、最初は特にそちらに力を入れていました。

市役所を意識し始めたのは、実際に市役所で働いている先輩の話を聞いて、自分のやりたいことが市役所でもできるということを知ってからだったので、時期的には結構遅めでした。

民間企業の就職活動をメインで行っていたこともあり、試験はSPIコースで受験しようと思った。民間企業も、市役所も両方とも受験できるようにするためです。

技術職にも、専門コースに加えてSPIコースが設けられている点も、私の就職活動に合っていたよかったです。

山田 私は事務職を教養コースで受験しましたが、民間企業も受けていました。大学2年生くらいから市職員になりたいなと思いついて、就職活動が始まる直前には改めて岡崎の色々な場所に行ってみようと、今実際に行われているQUURUWA戦略など、自分の目で見て回ってみたいと思いました。それで岡崎の魅力を確認し、さらに志望度が高まりました。

とにかく、少ない時間でも毎日欠かさず筆記試験の勉強をすることを意識していましたが、結果的に勉強以外に頑張っていたことや、実際に目で見えたことが試験では活きたなと思っています。

同期との交流について教えてください。

司会 既に皆さんの雰囲気から十分伝わっているんですけど、改めて同期の仲はどうですか。結構集まったりしていますか？

全員 しょっちゅうです(即答)

西 週一回くらいの頻度で、遊びに出かけたり、飲み会をしたりしています。同期には様々な職種、年代の方がいますが、すぐに打ち解けました。

司会 仕事をしている中で、同期の存在がよかったなって感じることはありますか？

片田 自分が業務で追われて、「もうすごい忙しい！」って時に、同期が今どんな仕事をしているかだったり、大変なことなど色々聞いてみると、私だけじゃないよな、同期も頑張ってるなら一緒に乗り越えられそうだなって気持ちになるので、やっぱり同期の存在は大きいなって思います。
成瀬 事務職だから技術職だから、みたいな区別も全然なくて、職種問わずみんな仲良しです。

最後に、このパンフレットを見て岡崎市への就職を考えている皆さんに向けて、メッセージをお願いします！

成瀬 これまでの経験をもとに、岡崎市のために何ができるのか、あと、自分が市のために何がしたいのかっていう思いをぜひ面接で伝えていただけたらと思います。

就職活動で上手くいかないこともあると思いますが、働き始めた場所でもやりがいが見つかっていくということもあると思いますので、今は前向き



人事課 (令和5年度採用)
片田 流菜

な気持ちで、就職活動頑張ってください。

中根 就職活動って、正解がないからこそ、すごく不安になったり、辛くなったりすることがあると思うんですけど、その中で自分が一番大事だと思って思ったことが、就職活動を通して自分らしさを見つけることなのかなと思っています。

この辛い時期を乗り越えれば、自分らしさ、自分の長所や強みをしっかりわかった上で、社会に出ていくことができると思います。自分が納得できるように最後までしっかりとやり切ることが大切だと思います。応援しています！

司会 では最後、山田さん締めくくってください！

山田 就職活動している中で、この面接うまくいったなとか、逆に今回どうもうまくいかなかったとか色々あると思うんですけど、そのような経験を通して自分の力が身につけていけると思います。岡崎市役所は人も場所もとてもいいところですよ。ぜひ皆さん、一緒に働きましょう！待っています！

司会 1年目職員の皆さん、素敵なお話をありがとうございました！



市民税課 (令和5年度採用)
山田 悠介

START



岡崎市が求める人物像

柔軟性とチャレンジ精神

課題に対し、柔軟な発想をもって挑戦し続けることができる人

協調性と着実性

様々な人と協調しながら、着実に仕事に取り組むことができる人

自律的行動型職員

自ら学び、自ら考え、自ら責任を持って市民のために行動する職員

情熱と意欲

地域のために働くという情熱を持ち、何事にも意欲的に行動できる人

岡崎が大好きな人

岡崎が大好きで、岡崎をより良くしたいと考えている人

採用情報

公務員試験対策不要のSPIを採用した試験も実施します。SPIコースと教養（専門）コースのどちらかを選んで受験できます。試験日程などの詳細は岡崎市ホームページをご覧ください。
▶ <https://www.city.okazaki.lg.jp/index.html>

SPICコース 教養(専門)コース



※技術職員・消防職員・保育職員は2次試験までとなります。
※試験内容やスケジュールは変更になることがあります。
詳細については、岡崎市ホームページや各試験の受験案内をご確認ください。

勤務条件

職種	初任給(R6.4.1時点の見込み)	
事務職員	大学卒	223,652円
技術職員	短大・高専	200,889円

※上記の金額には地域手当を含んでいます（職務経験等を有する場合は、経験の内容あるいは期間に応じて給料が増額調整される場合があります）。
※その他の職種における初任給については、受験案内をご確認ください。

手当	扶養手当、住居手当、通勤手当、特殊勤務手当、時間外勤務手当などの手当が支給要件に応じて支給されます。
賞与	期末・勤勉手当（ボーナス）は年2回（6月、12月）支給されます。
勤務時間	8：30～17：15 ※勤務場所によっては交代勤務又は変則勤務もあります。
休日	土・日・祝日・年末年始 ※勤務場所により異なる場合があります。
有給休暇	年次休暇：年間20日 特別休暇：夏季休暇（5日）、結婚休暇、忌引休暇など